

# 事前伺い

[平成21年度設置]

計画の区分：研究科の専攻設置

注1

室蘭工業大学大学院 工学研究科 機械創造工学系専攻（博士前期課程）

注2

## 【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 室蘭工業大学  
平成21年5月1日現在

### 作成担当者

担当部局（課）名 企画・評価室

職名・氏名 キカク ヒョウカニツチョウ サトウ ミチユキ  
企画・評価室長 佐藤 道之

電話番号 0143-46-5019

（夜間） 0143-46-5019

F A X 0143-46-5032

e-mail kikaku@mmm.muroran-it.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は事前伺い手続き時の設置計画の概要の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 〇〇学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科（通信教育課程）」

# 目 次

1	調査対象大学院等の概要等	1
(1)	設置者	1
(2)	大学院名	1
(3)	大学院の位置	1
(4)	調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等	2
(4) - ①	調査対象研究科等の名称, 定員	2
(4) - ②	調査対象研究科等の入学者の状況	2
(4) - ③	調査対象研究科等の在学者の状況	2
(4) - ④	調査対象研究科等の退学者等の状況	3
2	授業科目の概要	4
(1)	授業科目表	4
(2)	授業科目数	6
(3)	未開講科目	7
(4)	廃止科目	7
(5)	授業科目を未開講又は廃止としたことに係る 「大学の所見」及び「学生への周知方法」	7
(6)	「設置時の計画の授業科目数の計」に対する 「未開講科目と廃止科目の計」の割合	7
3	既設大学等の状況	8
4	教員組織の状況	9
5	その他全般的事項	10

# 1 調査対象大学院等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人 室蘭工業大学

## (2) 大学院名

室蘭工業大学大学院

## (3) 大学院の位置

〒050-8585  
北海道室蘭市水元町27番1号

(注) 『(3) 大学の位置』は、対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。

(4) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) 1 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。  
 2 様式は, 平成19年度開設の博士後期課程の場合(平成21年度までの3年間)ですが, 開設年度に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)  
 3 定員を変更した場合は, 備考欄に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。

(4) -① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
工学研究科 機械創造工学系専攻 (博士前期課程)  修士(工学)	年 2	人 43	人 86	基礎となる学部名等  工学部 機械航空創造系学科

(注) 「備考」欄に基礎となる学部等の名称を記入してください。

(4) -② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度 平成21年度	平成22年度	平均入学定員 超過率	備考
A 入学定員	(若干名) 43	( )	1.16	改組に伴い既設専攻で学生募集を実施し, 入学時に改組後の専攻に移行して入学したもの
志願者数	( )	( )		
受験者数	( )	( )		
合格者数	( )	( )		
B 入学者数	( ) 50	( )		
入学定員超過率 B/A	( ) 1.16	( )		

- (注) 1 ( )内には, 社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 2 「平均入学定員超過率」欄には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。

(4) -③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学年	報告年度 平成21年度	平成22年度	備考
1年次	[ 2 ] 52	[ ]	
2年次	[ ]	[ ]	
計	[ 2 ] 52	[ ]	

(注) 1 [ ]内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(4) -④ 調査対象研究科等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成21年度	計 0 [ 0 ]	計 52 [ 2 ]	[ 0 % ]
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 52人	0 %
	(主な退学理由)		
平成22年度	計 [ ]	計 [ ]	[ % ]
	うち平成21年度入学者 人	うち平成21年度 人	%
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	%
	(主な退学理由)		

(注)1 [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。

2 「入学者数に対する退学者数等の割合」欄は、各対象年度における退学者等の数を開設年度から当該年度までの入学者(累積)で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。

3 「主な理由」欄は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。

- ・就学意欲の低下    ・学力不足    ・他の教育機関への入学・転学    ・海外留学
- ・就職    ・学生個人の心身に関する事情    ・家庭の事情    ・除籍    ・その他

## 2 授業科目の概要

<工学研究科 機械創造工学系専攻（博士前期課程）>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目群	熱力学特論	1		1		2					
	流体力学特論	1		1		1	1				
	材料力学特論	1		1		1	1				
	機械力学特論	1		1		1		1			
	制御工学特論	1		1		1	1				
	機械システム設計学特論	1		1		1					
	材料工学特論	1		1		1	1				
	計測工学特論	1		1		1	1				
領域科目群 機械システム工学コース	伝熱工学特論	1		1			1				
	熱工学特論	1		1		1					
	移動速度特論	1		1		1					
	流体機械特論	1		1			1				
	弾塑性学特論	1		1			1				
	機械要素特論	1		1		1					
	材料の劣化とその防止	1		1		1					
	衝撃工学特論	1		1		1					
	振動・騒音特論	1		1				1			
	精密加工学特論	1		1				1			
	ロバスト制御工学特論	1		1				1			
	光センシング特論	1		1		1					
	非線形制御工学特論	1		1		1					
	生産システム情報工学特論	1		1				1			
	トライボロジー特論	1		1		1					
実践科目群	機械システム工学特別講義 A	1~2		1			+	1			教員の配置換えによる変更 (21)
	機械システム工学特別講義 B	1~2		1		+	1				教員の配置換えによる変更 (21)
	機械システム工学ゼミナール I	1	4			8	5	1	4		教員の配置換えによる変更 (21)
	機械システム工学ゼミナール II	2	2			8	5	1	4		教員の配置換えによる変更 (21)
	機械システム工学特別研究 I	1	2			8	5	1	4		教員の配置換えによる変更 (21)
	機械システム工学特別研究 II	2	4			8	5	1	4		教員の配置換えによる変更 (21)
	材料工学トラック	1		2			1				
コース科目 材料工学コース	データ解析法	1		2			1				
	材料物理化学特論	1		2		1	1		1		教員の配置換えによる変更 (21)
	材料科学特論	1		2		2					
	材料創製学	1		2		2	+				教員の配置換えによる変更 (21)
	材料加工プロセス学	1		2		1					

コース科目(材料工学コース)	材料工学トラック	格子欠陥学	1		2		1				教員の配置換えによる変更 (21)	
		材料界面制御学特論	2		2			1				
		固体相転移学	2		2			1				
		環境材料学	2		2		1					
		材料物性工学特別講義	2		2			4				
		材料工学ゼミナールⅠ	1	4			5	3				教員の配置換えによる変更 (21)
		材料工学ゼミナールⅡ	2	2			5	3				教員の配置換えによる変更 (21)
		材料工学特別実験Ⅰ	1	4			5	3				教員の配置換えによる変更 (21)
	ものづくり工学トラック	材料工学特別実験Ⅱ	2	2			5	3			教員の配置換えによる変更 (21)	
		工業材料学特論	1	2								
		材料加工学特論	1		2			1				
		融体加工学特論	1		2		1					
		材料強度評価学特論	1		2		1					
		環境材料学特論	1		2		1					
CAD/CAE特論	1		2									
ものづくり工学特別講義	1~2		2		2	1						
ものづくり工学インターンシップ	1~2	4			1							
ものづくり工学ゼミナールⅠ	1	4			2	1						
ものづくり工学ゼミナールⅡ	2	2			2	1						
ものづくり工学特別研究Ⅰ	1	4			2	1						
ものづくり工学特別研究Ⅱ	2	2			2	1						

博士前期課程共通科目

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
国際コミュニケーション	言語 プレゼンテーション	1		2							
	海外語学研修M	1~2		2							
	異文化理解特論 a	1		2							
	異文化理解特論 b	1		2							
	異文化理解特論 c	1		2							
	異文化理解特論 d	1		2							
	異文化理解特論 e	1		2							
	異文化理解特論 f	1		2							
	異文化コミュニケーション	1		2							
	国際関係論特論	1		2							
海外研修M	1		1								
健康	スポーツ生理学特論	1		2							
	健康体力特論	1		2							
	メンタルヘルス特論	1		2							
	医療科学特論	1		2							
計測	流体関連振動論	1		2							
	環境放射線計測学	2		2							
	マルチメディア特論	1		2							
経営	産業連携論	1		2							
	ベンチャービジネス特論	1		2							
	経営科学	1		2							

学 外 実 習	短期インターンシップM	1~2		1							
	長期インターンシップM	1~2		2							
日 本 事 情	異文化交流MA	1		2							科目区分「日本事情」は、外国人留学生のみ履修できる。
	異文化交流MB	1		2							
	日本語MA	1		1							
	日本語MB	1		1							
	日本語MC	2		1							
	日本語MD	2		1							

(2) 授業科目数

設 置 時 の 計 画				変 更 状 況				備 考
必 修	選 択	自 由	計	必 修	選 択	自 由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
14	70	0	84	14	70	0	84	
				[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	



(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
なし						

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
なし						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0}$$

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- 2 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[ ]内に設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)
- 3 「(3) 未開講科目」は、配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 4 「(4) 廃止科目」は、設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 5 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」」欄には、授業科目を未開講又は廃止したことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 6 「(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

### 3 既設大学等の状況

大学の名称	室 蘭 工 業 大 学								備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
工学部									
建設システム工学科		—		—					平成21年度より学生募集停止
機械システム工学科		—		—					平成21年度より学生募集停止
情報工学科		—		—					平成21年度より学生募集停止
電気電子工学科		—		—					平成21年度より学生募集停止
材料物性工学科		—		—					平成21年度より学生募集停止
応用化学科		—		—					平成21年度より学生募集停止

(注) 1 本調査の対象となっている大学等の設置者が、すでに設置している大学の学部、学部の学科について状況を記入してください。

(大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)

2 事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。

3 「定員超過率」欄には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。

4 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、備考欄に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

#### 4 教員組織の状況

<工学研究科 機械創造工学系専攻（博士前期課程）>

専任教員数

設 置 時 の 計 画				変 更 状 況				備 考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助 手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助 手	
34	0	34	0	29	0	29	0	
( 29 )	( 0 )	( 29 )	( 0 )	[ Δ5 ]	[ 0 ]	[ Δ5 ]	[ 0 ]	

「教員数」の「設置時の計画」欄には、完成時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成21年5月1日現在（就任年月に達していない者を含む）の状況を記入するとともに、[ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。  
 （記入例：1名減の場合：Δ1）

## 5 その他全般的事項

<工学研究科 機械創造工学系専攻（博士前期課程）>

### 情報提供に関する事項

#### ① 設置計画書等

- a ホームページに公表の有無 (  有 ・ 無 )
- b 公表時期（未公表の場合は予定時期） ( 平成 2 1 年 6 月 2 3 日 )
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画書等」掲載ページへのリンク  
(  承諾する ・ 承諾しない )
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス  
([http://www.muroran-it.ac.jp/syomu/johokoukai/kokai\\_jyoho/setti-hokoku/h21/daigakuin.pdf](http://www.muroran-it.ac.jp/syomu/johokoukai/kokai_jyoho/setti-hokoku/h21/daigakuin.pdf))

#### ② 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 ( 有 ・  無 )
- b 公表時期（未公表の場合は予定時期） ( 未 定 )
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク  
(  承諾する ・ 承諾しない )
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス  
( 未 定 )

(注) 「情報提供に関する事項」の「①」について、現在は未公表であり、今後公表を予定している場合、公表後の取扱いについて記入してください。

また、「①」又は「②」の「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「②」について、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : [d-secci@mext.go.jp](mailto:d-secci@mext.go.jp)

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。